



芦安中学校だより

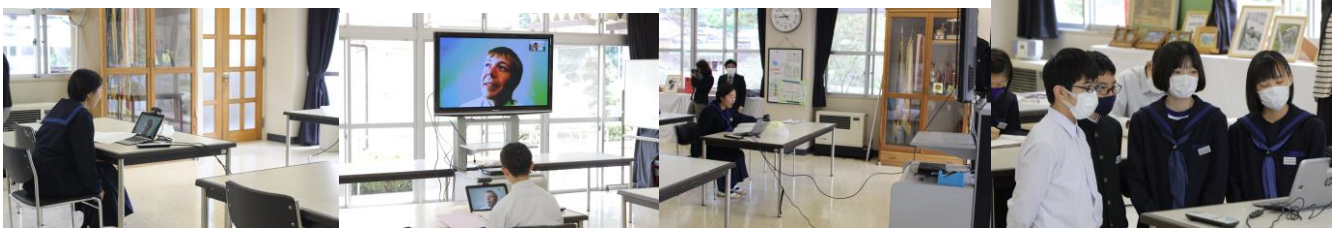
第 6 号

校長 丹澤 博

2020. 10. 19

オンライン英会話に取り組んで

例年、ハロウィンパーティーには外国人留学生をお招きし、ゲーム・学校紹介・英会話に取り組んできました。しかし、このような状況の中で、例年通りの実施は困難であると判断し、ICTを活用して、英会話に取り組むこととしました。生徒たちは工夫を凝らし、自分のこと・学校のことなどを、アメリカの方に紹介したり（実施時点では、どの国の出身なのか、どんな方なのかも知らせていませんでしたので、生徒が質問しながら情報を得ていました。）、アメリカの方（ウィリアムさん）からの質問にも答えていました。私はウィリアムさんと打ち合わせをしないほうが良いと考え、ウィリアムさんからの質問はアドリブだったのですが、本当に生徒たちは、相手に伝わるように話していました。時には、答えにつまるところがありましたが、一生懸命考えて答えていました。また、ICT活用ということで、マスクを外して会話ができましたし、何より全員が一对一で英会話に取り組めたことが良かったと考えています。また、ウィリアムさんが正直に「I don't know Ashiyasu.」と話したところ、（もちろん準備はしていなかったはずですが）2年生も3年生も英語で芦安を紹介していました。若干の時間が余りましたが、その時間も英会話に再挑戦する生徒がでてくるなど、主体的に英会話に取り組む生徒の姿勢を画面越しに見ることができ、大変嬉しく思いました。



◆佐々木さん

私は発音を意識しながら発したつもりだったけれど、正しい発音かどうかは分からない。ウィリアムさんの英語は聴き取ることはできたけれど、ウィリアムさんが「私に紹介するとしたら何の本を紹介しますか？」と質問してきた時、最初の切り出し方が分からず「I don't know.」と言ってしまった所が悔しい。もしチャンスがあれば、その時の質問に答えたいと思っている。河野先生が最後「3年生が予定よりも早く終わったので、もしウィリアムさんに質問や紹介したい人が居ればどうぞ」と言った時、有野さんが芦安のことを紹介し出した。有野さんのスピーチを聞いた時、即興で考えたとは思えない程の内容であり、また、自身が考えていなかったことも、その場で考え出したことが凄と思った。私の趣味について紹介したけれど、人前で紹介する時に、どうしても緊張してしまい、自分が言いたかったこととは別のことを言ってしまった。DVDだと一方的なものになってしまうので、できれば人と会話ができるオンラインの方が良いと私は思う。とても良い経験になった。次のスピーチは夕方になったとしても今までの部活の時間が置き換わるだけなので私は夕方でもいいと思う。相手の方がどう思ったのかはとても気になるので、出来ればウィリアムさんの感想は欲しい。

←3年生2名の感想を紹介しましたが、他にも再挑戦したい等、前向きな感想が多かったです。次は、スピーチです。オンラインの希望が多く教育的効果も高いと思いますが、時間設定が難しいです。基本は全員参加ですので、17時前に終了できる日程でできないか検討します。また、ウィリアムさんの感想が欲しいという生徒が多かったので、お願いしてみました。小さくて読みにくいと思いますので、生徒の皆さんには、別に実物をコピーしてお渡します。



◆深澤君

英語はウィリアムさんに伝わっていて、「もう一回言って。」と英語で言われることはあまりなかったので、発音も悪くなかったのだと思う。最初に言うことに決まっていた文章にアレンジを加えて『Nice to meet you.』の後に「あなたと話せてうれしいと英語で言っていて自分も真似したいなと思った。事前に聞かれそうな質問を考えておけば良かった。外国人の方に英語が伝わりとうれしいのでオンラインで相手の方の反応も見ながらスピーチをしたいなと思う。実際に聞いてもらってどうだったか気になるので感想も欲しい。

I would like to first say that I deeply enjoyed the opportunity to speak with everyone. I was very surprised to hear how well the pronunciation was. Most of everyone did a fine job, but there were a few second and third graders who really impressed me with how well they could speak without a thick Japanese accent. I think that when the students were giving their speeches, their faces showed some nervousness. However, as time went on and I started to ask them questions, they started to speak and act more naturally. I think this part was the most impressive of all. While some students respond with more complex sentences and ideas everyone that I spoke with could answer all of my questions and it felt like I was having a conversation, not just an interview. This is especially true of some of the students who spoke with me after everyone else had finished their presentations. Some students had the chance to speak with me about anything that they thought was interesting and these experiences in particular felt very much like I was talking normally with someone. I'm glad I was able to speak with you and I wish you success further along in your education.

Richard Dojan

中巨摩新人体育大会バドミントンの部

雨のために1日順延になった中巨摩新人戦が10月9日(金)、男子は竜王中体育館、女子は竜王北中体育館を会場にして実施されました。15点でセット終了(通常21点先取)という短い試合でしたが、男子シングルス今村君・金田(知)君、女子シングルス名取さん、女子ダブルス森本さん・名取さんペアが1回戦を突破しました。今後も、県新人体育大会や来春に向けて頑張ってください。



修学旅行(奈良・京都)へ

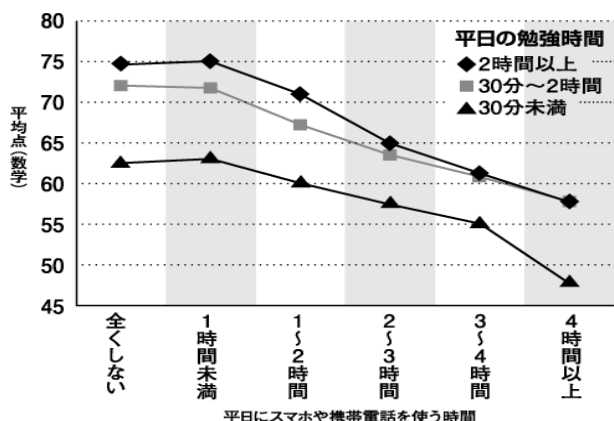
3年生が2泊3日(10/14~16)の修学旅行に行ってきました。感染症対策をしっかりと行うということで、少し窮屈なところもあったかもしれませんが、記憶に残る素晴らしい修学旅行になりました。見学地には修学旅行生はあまりおらず、天候にも恵まれ、「とても楽しかった。」という感想をたくさん聞くことができました。



全国学力・学習状況調査(3年) 学力把握調査(2年)

本来であれば、4月16日に実施する予定であった全国学力量学習状況調査及び県学力把握調査を、学園祭終了後に時間をとって実施しました。2年生も3年生も、実施されていたら、全国平均や県平均を上回っているだろう(教科によっては大幅に上回っている)ことが推測できる結果でした。気になったことは次の2点です。1つ目は、説明する問題において「学びあい」では、同じクラスの仲間に伝われば良いのかもしれませんが、初めてあった人・外部の人を想定して、適切な言葉で説明できる力をつけて欲しいと思いました。そんなこともあって、英会話では全く知らない外部の方をお願いしました。2つ目は、携帯電話・メール・ゲームの時間が長い生徒が、少なくないことでした。以下、仙台市教育委員会と東北大学が数万人規模の中学生を対象に調査した結果です。グラフから何が読み取れるでしょうか。

スマホや携帯電話を使う時間ごとに見た数学の平均点



← 7万人のデータとのことです。

「平日に30分未満しか勉強しない」生徒の場合、通信アプリを使わない(スマホや携帯を持っていない)生徒の数学の平均点は約61点だが、3時間以上使う生徒の数学の平均点は50点以下に急激に低下していた。そのため、勉強時間にかかわらず、「通信アプリの使用時間が長くなるほど生徒たちのなかから、学校で習得した学習内容が消えてなくなった」と考察しています。「分析を行った研究チームとしても、非常に衝撃的な結果」だとしています。本当に学習内容が消えてなくなるのかわかりませんが、使い過ぎには気を付けたほうが良さそうです。